

【 競技運営方法 】

◆ 試合方法 現行の日本バドミントン協会競技規則に従います

(1)予選リーグ…… 3～4 ペアによる通常リーグ戦。

棄権等があった場合、ブロック変更して最低2試合を確保。

<リーグ戦の順位決定基準>

1. 勝ち試合数 2. 得失ゲーム数差 3. 得失点差

4. 当事者対戦勝者 5. 本部協議

(2)決勝トーナメント 予選ブロック1位ペアが進出。

組み合わせは予め指定されています。

(3)3位決定戦 …… 全て無し

(4)ポイント …… 予選3ペアブロック、15点3G、延長は最大21点

予選4ペアブロック、15点3G、延長無し

決勝トーナメントMD.S, LD.S, LD.1は15点3G、延長は最大21点

それ以外のランクの決勝トーナメント、15点3G、延長無し

いずれもファイナルゲームは8分でチェンジエンス

(5)インターバル…… ゲーム間に2分のみ

◆ 審判 (タイムテーブル参照)

○第1試合は、第2試合の選手4名で主審線審して下さい

○第2試合以降は、前試合の敗者が主審線審、勝者が線審1名(審判のできない方は失格)

○後半ランクの決勝トーナメントにおいては、敗者2名は責任審判、勝者は次の試合のために待機、不足の1名は市川審判団Uメンバー・当番要員を予定しています。

○握手および勝者サインを原則復活します。

◆ シャトル 遠方の4～7コートは3個出し、他は2個出し。高価品薄です。節約して下さい。

◆ 表彰 賞状は発行しません。充当金額15万円相当の賞品(優勝は選択式)があります。

	優勝	準優勝	3位	3位
MS,LS,L1	○	○	○	○
他全て	○	○	○	○

選択式の場合は、賞品一覧
チラシ、申込用紙、説明書

◆ その他

- ・前半ランクは朝の一斉練習のみとし、審判員が到着したら直ちに試合開始とします。
- ・後半ランクは、初めての試合選手のみ2分間の練習可とします。
- ・けが等については、本部に応急処置の準備はありますが、それ以上は自己責任とします。
- ・今大会の一日保険には加入しておりません、各自のスポーツ保険を利用してください
- ・自分が持ち込んだ物から出るゴミは持ち帰して下さい
- ・その他の注意事項は「参加者心得」も参照のこと